

2011年度研究プロジェクト(第7期)記録

2011年度履修希望者向け説明会・相談会

回数	日時	場所
第1回説明会	2011年5月21日(土)	日吉独立館 D411 教室
第2回説明会	2011年10月1日(土)	日吉独立館 D411 教室
第3回説明会	2011年11月5日(土)	日吉独立館 D411 教室
ゼミナール委員会説明会	2011年11月5日(土)	日吉独立館 DB202/203
第4回説明会	2012年2月4日(土)	日吉独立館 D411 教室

履修人数

20人(誘導展開型:8名、自発展開型:12名)

誘導展開型プロジェクト担当者

名前	授業名
伊藤 行雄	都市における「内」と「外」ー都市における人間の空間意識についてー
長田 進	「都市問題」と「地域研究」
バティー、R.	Art and fashion

自発展開型プロジェクト指導教員

石井明、植田浩史、中野泰志、佐々木由美、光田達矢、柏崎千佳子、バティ、ロジャー、服部哲弥、藤田康範

2011年度活動記録

日時	活動内容
3月24日～25日	申込書受付期間(三田学生部)
3月31日	誘導展開型選抜試験・面接(日吉)
4月4日	履修許可者発表(三田学生部に掲示)

5月21日	履修学生向け説明会(日吉) 論文書き方講習会(講師:河野哲也 立教大学教授)
7月2日	アウトライン報告会 プレゼン講習会(講師:平林純 (株)キャノン 主任研究員)
10月1日	中間報告会
11月5日	論文書き方講習会「論文作成のための Word 講座」 (講師:千田大介 経済学部教授)
12月5日～9日	論文タイトル提出(三田学生部)
1月17日～18日	論文提出(三田学生部)
2月2日～3日	最終報告会(日吉来往舎)

2011 年度最終報告会プログラム

日時: 2012 年 2 月 2 日～2 月 3 日

場所: 日吉キャンパス来往舎 1F シンポジウムスペース

第 1 日(2 月 2 日)第 1 部(10:45～12:15)

- (1) 岩永翔太(経 3 年 誘導型・指導教員:伊藤先生):埋立地とは何か –「東京港」における埋立地の
変遷と役割–
- (2) 清水希理(経 3 年 誘導型・指導教員:伊藤先生):港北ニュータウンにおける緑道の魅力
–その基本計画と郊外住宅地における緑地の変遷から考える–
- (3) 金川理一郎(経 4 年 誘導型・指導教員:伊藤先生):東京都特別区域における標高と地価の相関
性に関する研究–明治期小石川区を対象として–
- (4) 後平佐保子(経 4 年 誘導型・指導教員:伊藤先生):第二帝政がもたらしたパリの都市衛生–近代
下水道の構築を考える–

第 1 日(2 月 2 日)第 2 部(13:00～14:30)

- (5) 村尾麗(経 3 年 自発型・指導教員:中野先生):視覚障がい者に対する教育のあるべき姿とは–交
流教育から探る–
- (6) 山下紘史(経 3 年 自発型・指導教員:服部先生):ロングテール構造の時間変化の分析
- (7) 寺田好秀(経 3 年 自発型・指導教員:藤田先生):大学テニス大会の観戦者の実態調査と観戦者
増員戦略の提案–平成 23 年度関東大学テニスリーグを事例として–
- (8) 森勇貴(経 4 年 自発型・指導教員:光田先生):人間の時間意識–科学から見た問題点–

第2日(2月3日)第3部(10:45~12:00)

- (9) 川上槇二郎(経3年 自発型・指導教員:石井先生):ウィリアム・バード(c.1540-1623)による鍵盤フ
ァンタジアの作品構造—多様性の中に見られる共通性—
- (10)長田次弘(経3年 自発型・指導教員:植田先生):中小企業の現状と信用金庫の存在意 義
- (11)村木淳也(経3年 自発型・指導教員:佐々木先生):異文化ビジネス交渉に関する日米研究の比較

第2日(2月3日)第4部(13:00~14:30)

- (12)今泉智裕(法政3年 誘導型・指導教員:長田先生):アクターの関与から見る地域ブランドの形成
過程に関する考察
- (13)伊東誠一(経4年 誘導型・指導教員:長田先生):地場産業を復興する諸機関に関する考察—岐
阜県土岐市の美濃部焼産業の事例より—
- (14)加島 大嗣(経4年 誘導型・指導教員:長田先生):日本国内における旅先選択の要因分析
- (15)前林広樹(経3年 自発型・指導教員:柏崎先生):池袋における新華僑エスニック・ビジネス経営者
の生き残り戦略—飲食店を事例に—

第2日(2月3日)第5部(14:45~15:40)

- (16)大澤祥子(経3年 自発型・指導教員:バティ先生):Disunited nations? Arab nation-states and the
Arab spring
- (17)坂本絵梨(商3年 誘導型・指導教員:バティ先生):The different roles of fashion magazines in the
US and Japan
- (18)根岸奈未(経3年 自発型・指導教員:バティ先生):Sustainable development and tourism in Central
America

2011年度関連ウェブページ

名称	URL
2011 年度履修申込みにつ いて	http://www.econ.keio.ac.jp/kpro/2011/application_2011.shtml

2011 年度コーディネーター

伊藤幹夫、鈴木晃仁、工藤多香子、◎光田達矢

2011 年度学生 TA

高野昌也(経済学研究科修士 1 年)、福田為悠能(経済学部 4 年)、田口裕大(KBS 修士 1 年)